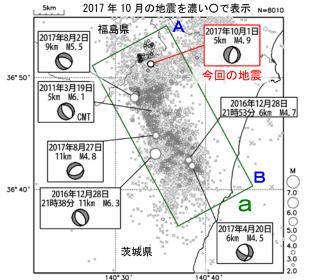
## 10月1日 茨城県北部の地震

#### 震央分布図

(2011年1月1日~2017年10月3日、 深さ0~20km、M≧2.0)

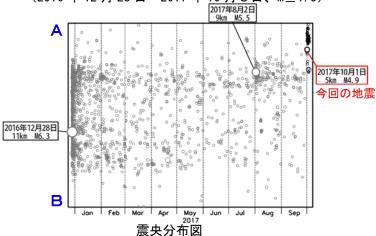
2016年12月27日までの地震を薄い×で表示

2016年12月28日から2017年9月30日の地震を薄い○で表示

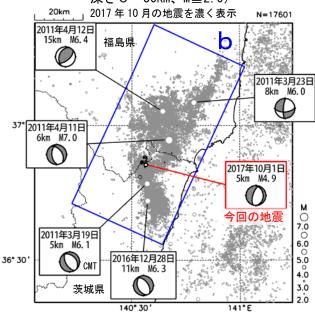


領域 a 内の時空間分布図(A - B投影) (2016 年 12 月 28 日~2017 年 10 月 3 日、M≧1.5) 2017年10月1日10時25分に茨城県北部の深さ5kmでM4.9の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は東西方向に張力軸を持つ正断層型であった。この地震は、2016年12月28日のM6.3の地震(最大震度6弱)の発生以降にまとまった地震活動がみられている領域の北側で発生した。領域a内では、最大震度1以上を観測する地震が10月1日から3日までに6回(震度3:2回、震度2:1回、震度1:3回)発生している。

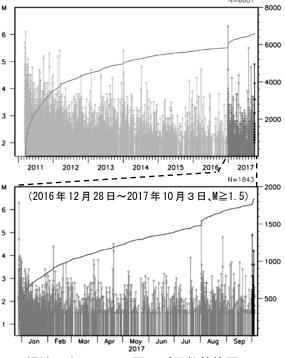
1997 年 10 月以降の活動をみると、福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内(領域 b)では、東北地方太平洋沖地震の発生後に地震活動が活発化し、2011 年 4 月 11 日に発生した M7.0 の地震では、死者 4 人等の被害が生じた(被害は総務省消防庁による)。その活動は、全体として低下しているものの、活発な状況が継続している。



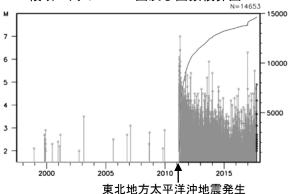
展入が明日 (1997年10月1日~2017年10月3日、 深さ0~30km、M≧2.0)



### 領域a内のM-T図及び回数積算図



#### 領域b内のMーT図及び回数積算図

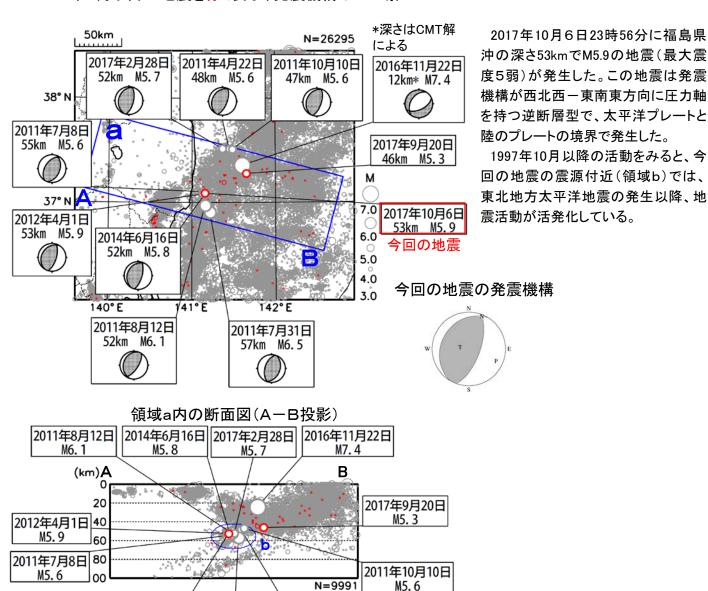


気象庁作成

# 10月6日 福島県沖の地震

### 震央分布図

(2011年3月1日~2017年10月8日、深さ0~100km、M≥3.0) 2017年9月以降の地震を赤く表示、発震機構はCMT解



2011年7月31日

M6. 5

2017年10月6日

M5. 9

今回の地震

#### 領域b内のMーT図及び回数積算図

2011年4月22日

M5.6

